

フィット (H19/10~H25/9) /フィット ハイブリッド (H22/10~H25/9)

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類			希望小売価格(税別)		
				純正部品手配	型番	主な付属品			
H19/10~H25/9  ハイブリッドは H22/10~H25/9	GE6系 GE7系 GE8系 GE9系 GP1系 GP4系	オーディオレス車 注1	②D	KJ-H38DE④	 注5	6,500円	注6,7,8	②D 注9	
		M.OPのバックモニター付車 注2	②D	KJ-H40DE④	 注10	6,000円	注11		
		M.OPのナビ装着用スペシャルパッケージ付車 注3					未調査		
		異形ラジオ付車 注4	×	取付不可					

- (注1) 全車標準はオーディオレスで2D窓口仕様です。  
 (注2) H22/10(マイナー)に追加されたメーカーオプションのバックモニター+AM/FMチューナー付CDプレーヤー付車の場合。  
 (注3) H24/5(マイナーチェンジ)以降車に追加設定されたメーカーオプションのナビ装着用スペシャルパッケージ付車は、未調査で取付可否は不明です。  
 (注4) メーカーオプションのHonda HDDインターナビシステム、およびAM/FMチューナー付CDプレーヤー付車は異形ラジオのため取付不可。但し、H19/10~H22/10車でAM/FMチューナー付CDプレーヤー付車の場合は、ディーラーオプションの「オーディオフェイスパネルキット(2D窓口クラスター)」(ガンメタ……純正品番:08B00-TF0-010、ブラウン……純正品番:08B00-TF0-020。但し、ブラウン色はH21/11以降部品設定なし)を購入すれば取付可となります(その場合の可否内容については、上段の2D窓口付車を参照してください)……なお、H22/10のマイナー以降は「オーディオフェイスパネルキット」自体の部品設定が廃止されたため、異形ラジオ付車を2D窓口仕様にすることはできず、ステレオの取付は不可です。  
 (注5) KJ-H38DE④には車種専用ブラケット、サイドブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(GT)等が同梱されています。  
 (注6) 純正2D窓口クラスターは、窓口内側のリブ(6ヶ所)を切取る必要があります。  
 (注7) KJ-H38DE④には車種専用ブラケットが同梱されていますのでオーディオレス車(ラジオなし)に使用可能です。また、ディーラーオプションのオーディオ付車にも使用可能ですが、この場合「取付アタッチメント」(純正ブラケット)、「トレードイン変換ハーネス」(トレードイン変換ハーネスを使用している車両の場合)が余ります。  
 (注8) ディーラーオプションのエクストラサイズ インターナビ 地デジモデル/エクストラサイズ 地デジモデル(共に9.0型モニター)付車は、窓口が大きいため取付不可。  
 (注9) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ910/RZ910等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。  
 (注10) KJ-H40DE④には窓口の隙間を埋めるパネル、サイドブラケット、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(CE)、ネジ類等が同梱されています。  
 (注11) 車両のバックモニター、および照明付オーディオリモートコントロールスイッチは使用できません(但し、照明付オーディオリモートコントロールスイッチについては注9を参照してください)。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

フィット (H19/10~H25/9) /フィット ハイブリッド (H22/10~H25/9)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1740S	TS-C1630S	TS-F1640S	TS-C1630	注記 B	TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
5HB	Fドア	⑩	×	×	◇③	×	×											
	キット使用	⑪	☒	□		□	□											
	キット使用	⑤	☒	□		□	□											
	インナーバッフル	⑧⑬	☒⑬⑱	☒⑬⑱	☒⑱	☒⑬	☒											
	Rドア	⑩	×	×	◇③	×	×											
	キット使用	⑪	☒	□		□	□											
	キット使用	⑤	☒	□		□	□											
Rシェルフ								⑨										

※H19/10~H25/9車のフロントドア/リアドアには、インナーバッフルUD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スペーサー使用）」の取付けが可能です（注⑩参照）。  
 ※H19/10~H25/9車のラゲッジルームアンダーボックス付車の場合（HYBRIDおよびフレキシブルラゲッジボード付車を除く）には、ラゲッジルーム床部に「TS-WX610A」の取付けが可能です（注⑪参照）。

⑩ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。  
 ⑪ カースピーカー取付キットUD-K123（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。  
 ⑫ インナーバッフルUD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）/UD-K524（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用で可。  
 ⑬ H21/11以降車の1.5X、およびH22/10以降車の15Xに標準装備されているリアシェルフへのスピーカーの取付可否は未調査で不明。  
 ⑭ 純正スピーカーは新型クイックマウントタイプです。  
 ⑮ カースピーカー取付キットUD-K116（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。端子を下方向にして取付けます。  
 ⑯ トリム側にスピーカーフレーム（またはスピーカー取付ネジの頭）が少し当たるが取付可。  
 ⑰ スピーカーフレーム、およびTS-C1730はトゥイーターがトリム側に少し当たるが取付可。  
 ⑱ リアビラー部トリムに取付可（スピーカー本体の前部が、リアクォーターウィンドウの後部にかかるくらいの位置に取付ける）。なお、ルーフ部に装着されているテザアンカーを使用する場合には、テザストラップがスピーカーに接触しないように位置を調整して取付けます。  
 ⑲ バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。  
 ⑳ 取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。  
 ㉑ 端子を上方向にして取付けます。また、トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が僅かに当たる取付けになります。但し、車両によって強く当たる場合は、当たる部分の切取加工が必要です。  
 ㉒ ガソリン車でラゲッジルームアンダーボックス付車の場合に取付可。ラゲッジルームアンダーボックスの取外しが必要で、スピーカー本体とフロアボードの間に約110mmの隙間があくため保持部材を挟む必要があります。取付けはスペアタイヤ取付部鉄板のネジ穴に直接取付けます。取付けに使用する付属品：①、④、⑤、⑪、⑬、⑭、⑯、⑲~㉑。なお、ハイブリッド車およびフレキシブルラゲッジボード付車は、未調査で取付可否は不明です。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スペーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。